

字
字

削除
加入

譲渡人(貸人) 捺印

譲受人(借人) 捺印

農 地 法 第 3 条 の 規 定 に よ る 許 可 申 請 書

東北町農業委員会

令和 年 月 日

会 長 乙 部 繁 作 殿

申請者	住 所	職 業	氏 名	年 齢	国籍等	在留資格又は 特別永住者	在留期間及び 在留期間の満了日	認定経営 発展法人 (該当する 場合○)
譲渡人 (貸人)	東北町大字○○字□□××番地	会社員	上北 花子 ㊞ 連絡先：090-1234-5678	65				
譲受人 (借人)	東北町○○丁目□□番××番地	農業	東北 太郎 ㊞ 連絡先：080-1111-2222	50	日本			

下記農地~~（採草放牧地）~~の~~（に）~~（ 所有権 ）を（ 移転 ）したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

（注）不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。
届出者の氏名（法人の場合にあっては代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名) 上北郡 東北町			地 目		面積（㎡）	所有者氏名 (名称)	利 用 者	
大 字	字	地 番	台帳	現況			氏名(名称)	利用権原
○○	△△	××－×	田	田	1,000	上北 花子	同左	所有権
○○	△△	××－×	畑	畑	2,000	〃	〃	〃
計	2 筆				3,000	備考		

2 契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対 価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備 考
許可次第	総額 1,000,000		永久	売買

3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所 有 地					使用収益権を有する土地			
	自作地（㎡）	貸付地（㎡）	非 耕 作 地			自作地(㎡)	非 耕 作 地		
			所在・地番	面積(㎡)	状況・理由		所在・地番	面積(㎡)	状況・理由
田	3,000								
畑	7,000								
樹園地									
農地計	10,000								
採草放牧地									

4 譲受人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

- (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計
（権利を有する農地の面積＋取得しようとする農地の面積） = 13,000 ㎡
- (2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業の用に供する採草放牧地の面積の合計
（権利を有する採草放牧地の面積＋取得しようとする採草放牧地の面積） = _____ ㎡

5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他の農業に関する法令遵守の状況等

(1) 作付（予定）作物、作物別の作付面積

	田	畑				樹園地			採草放牧地
作付（予定）作物	水稻	長芋							
権利取得後の面積(㎡)	4,000	9,000							

(2) 大農機具又は家畜

		農 機 具					家 畜			
確保しているもの	種類	トラクター	軽トラック	トラック	田植え機	コンバイン				
	数量	1	1	1	共同	共同				
導入予定のもの	種類									
	数量									

(3) 農作業に従事する者等

	氏 名	年 齢	性 別	権利取得者 との 関 係	職 業	農 作 業 従事日数	備 考 (農作業歴・農業技術修学歴等)
世帯員等	東北 太郎	50	男	本人	農業	200	農作業歴 30年
	東北 町子	48	女	妻	〃	200	農作業歴 25年
	東北 太一	25	男	子	〃	200	農作業歴 3年
常雇							
季節雇・臨時雇		年間延日数		男	日 、 女 日		

(4) 配置の状況等（所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合に、市町村別に記載してください（隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください）。
なお、「住所地、拠点となる場所等」は、市町村名を記載してください。

市町村	氏名	居住地、拠点となる場所等	農作業に従事する者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転をしようとする土地までの平均距離又は時間
A町 A町 A町	東北太郎 東北町子 東北太一	A町、B町 A町、B町 A町	・平均距離 6 km ・平均時間 1 5 分

(5) 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙1に記載し、添付してください。）

(6) その他の考慮すべき事項

6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。（例えば集落営農や担い手への集積等の取組みへの支障、農薬の使用法の違いによる耕作又は養畜への支障等について記載すること。）

申請書において予定している作付作物及び耕作の内容は、周辺農地と形態、作付状況なども同様であるため、周辺の農地に及ぼす影響はないと思われる。

指令 第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和 年 月 日

東北町農業委員会 会 長 乙 部 繁 作 印